



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 三城ホールディングス
 コード番号 7455 URL <http://www.paris-miki.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田 将広
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 ファイナンス担当 (氏名) 中塚 哲郎 TEL 03-6432-0732
 四半期報告書提出予定日 2019年2月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	38,562	△0.7	660	△27.0	697	△41.9	159	△76.8
2018年3月期第3四半期	38,827	1.0	904	777.5	1,201	689.1	687	-

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 172百万円 (△78.7%) 2018年3月期第3四半期 811百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	3.13	-
2018年3月期第3四半期	13.43	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	45,148	32,481	71.2	630.51
2018年3月期	45,977	33,078	71.2	642.35

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 32,134百万円 2018年3月期 32,739百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	8.00	-	8.00	16.00
2019年3月期	-	7.00	-	-	-
2019年3月期 (予想)	-	-	-	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,078	1.3	551	103.6	672	45.1	△410	-	△8.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	56,057,474株	2018年3月期	56,057,474株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	5,090,578株	2018年3月期	5,089,207株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	50,967,722株	2018年3月期3Q	51,169,006株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、発表日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内の経済状況は、自然災害が相次ぐ中、伸び悩んだものの、景況感は概ね堅調であったと見られます。

当社グループの国内事業におきましても、既存店舗の改装、TVCM、Made in JAPAN projectにおける新商品の展開など、店舗に活気を取り戻し、お客様の想起をあげる取り組みを積極的に行ってまいりました。

その結果、一定の成果は出てきており、既存店舗は前年売上を上回るようになってきましたが、当初計画より不採算店舗の退店の決断も前倒しですすめており、店舗数が純減していることから、全社売上は前年を下回る結果となっております。

海外子会社におきましては、東南アジア地域におけるベトナム法人やフィリピン法人は堅調で利益に貢献しておりますが、中国法人におきましては、店舗と人員の整理をすすめているため、費用も一時的に膨らんでおり、厳しい状態となっております。また、ロンドン法人も賃料が高い上に環境も益々厳しくなり損失額が増えていることもあって、海外法人合計の損失額は増加しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高38,562百万円(前年同期比0.7%減)、営業利益660百万円(前年同期比27.0%減)、経常利益697百万円(前年同期比41.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益159百万円(前年同期比76.8%減)となりました。

報告セグメント情報の状況は、次の通りであります。

1) 日本

国内の売上高は33,830百万円(前年同期比0.5%減)、セグメント利益858百万円(前年同期比10.1%減)となりました。

2) 海外

海外の売上高は5,029百万円(前年同期比0.5%減)、セグメント損失199百万円(前年同四半期はセグメント損失48百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債および純資産の状況)

総資産は前連結会計年度末に比べ829百万円減少して45,148百万円となりました。これは主に流動資産における現金及び預金が140百万円、商品及び製品が374百万円、固定資産における敷金及び保証金が264百万円減少したことによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ232百万円減少して12,666百万円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が増加したものの、未払法人税等が108百万円、長期借入金が増加したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ597百万円減少して32,481百万円となりました。これは主に利益剰余金が604百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年5月15日に公表しました通期連結業績予想につきまして、修正を行っておりません。

しかし、事業会社の業績推移や新既事業展開の進捗状況、および世界情勢の変化等により、修正が必要と判断した場合には速やかに開示する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,286	17,145
受取手形及び売掛金	3,325	3,316
商品及び製品	10,189	9,814
原材料及び貯蔵品	1,115	1,061
その他	1,096	1,082
貸倒引当金	△180	△188
流動資産合計	32,831	32,231
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,323	2,354
機械及び装置(純額)	27	35
工具、器具及び備品(純額)	944	989
土地	926	901
建設仮勘定	76	109
その他(純額)	39	30
有形固定資産合計	4,337	4,420
無形固定資産		
投資その他の資産	717	591
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,547	5,282
建設協力金	53	88
繰延税金資産	167	170
その他	2,481	2,519
貸倒引当金	△106	△106
関係会社投資損失引当金	△51	△51
投資その他の資産合計	8,090	7,903
固定資産合計	13,146	12,916
資産合計	45,977	45,148

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,714	1,921
短期借入金	5,808	5,754
1年内返済予定の長期借入金	2	500
未払金	2,176	2,135
未払法人税等	378	269
賞与引当金	68	36
店舗閉鎖損失引当金	52	88
その他	1,355	1,169
流動負債合計	11,555	11,874
固定負債		
長期借入金	500	—
役員退職慰労引当金	58	50
退職給付に係る負債	15	18
繰延税金負債	69	59
資産除去債務	409	381
その他	290	281
固定負債合計	1,343	792
負債合計	12,899	12,666
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,901	5,901
資本剰余金	6,829	6,829
利益剰余金	28,113	27,508
自己株式	△8,644	△8,645
株主資本合計	32,199	31,593
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	178	138
為替換算調整勘定	362	402
その他の包括利益累計額合計	540	540
新株予約権	44	39
非支配株主持分	294	306
純資産合計	33,078	32,481
負債純資産合計	45,977	45,148

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	38,827	38,562
売上原価	12,803	12,815
売上総利益	26,023	25,747
販売費及び一般管理費	25,119	25,086
営業利益	904	660
営業外収益		
受取利息	19	25
受取賃貸料	15	33
為替差益	83	—
受取手数料	8	7
受取補償金	97	0
貯蔵品売却益	3	12
協賛金収入	18	24
その他	144	81
営業外収益合計	390	186
営業外費用		
支払利息	19	24
為替差損	—	88
支払手数料	14	14
持分法による投資損失	25	—
その他	34	21
営業外費用合計	93	149
経常利益	1,201	697
特別利益		
固定資産売却益	38	0
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	39	0
特別損失		
固定資産除売却損	48	42
投資有価証券売却損	—	0
店舗解約損失金	27	6
投資有価証券評価損	2	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	93	59
特別損失合計	172	108
税金等調整前四半期純利益	1,068	590
法人税等	371	423
四半期純利益	696	166
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	687	159

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	696	166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	113	△39
為替換算調整勘定	1	45
持分法適用会社に対する持分相当額	0	—
その他の包括利益合計	114	5
四半期包括利益	811	172
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	792	160
非支配株主に係る四半期包括利益	18	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の国内連結子会社は、税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,823	5,003	38,827	—	38,827
セグメント間の内部 売上高又は振替高	169	52	222	△222	—
計	33,993	5,055	39,049	△222	38,827
セグメント利益又は損失(△)	954	△48	906	△1	904

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,666	4,895	38,562	—	38,562
セグメント間の内部 売上高又は振替高	164	133	297	△297	—
計	33,830	5,029	38,860	△297	38,562
セグメント利益又は損失(△)	858	△199	659	0	660

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。